

明日へ飛躍する企業をサポート

JUMP

ひょうご産業
活性化センター
通信

2023

11

Nov



CONTENTS

- 04 ひょうごビジネス・インフォメーション
- 06 がんばる企業を応援
- 07 成長期待企業のイチオシ!
- 08 信用保証協会 NEWS
- 09 TAX & LAW



元気企業訪問

(株)ニッピ機械

ひょうごプラチナ成長企業創出事業
を活用して



中小企業のための

ひょうご産業SDGs推進宣言事業・認証事業

ひょうご産業活性化センターは中小企業のSDGsの取り組みを支援しています。





(株)ニッピ機械
加西市



社長
青田 崇

ひょうごプラチナ成長企業
創出事業を活用して

- 自社の強みを客観的に分析できた
- やるべきことが明確になった
- PDCAサイクルで進捗管理が可能に



創業以来、70年造り続けている皮漣機

皮革用加工機を幅広く製造 近年は個人向け製品の販売にも乗り出す

皮革以外の軟素材にも用途拡大

皮革の端を薄くそぎ落とす「革漣^すき」、皮革の幅を切りそろえる「裁断」、皮革同士を貼り合わせる「糊^{のり}付け」など、同社は皮革製品の製造に必要な工程のうち縫製を除く全工程の加工機械をそろえています。国内唯一の皮革製品総合機械メーカーとして、靴、かばん、財布、ランドセルなどの皮革製品メーカーの大半に納めるニッチトップ企業です。

衣服用ミシンを販売していた青田崇社長の祖父が、姫路・龍野地区の皮革関連業者から、皮包丁を使った革漣き作業を自動化できないかと相談されたことを契機に1953年、「皮漣機」の製造を開始。その後、他工程の機械へと広がっていきました。「最も市場の大きい縫製（ミシン）は手がけず、縫製工程以外のニッチな機械に特化したことで競争から免れることができました。祖父の先見の明に驚かされます」と青田社長は言います。

近年は中国、東南アジア、インドへの輸出も増えており、海外向けが全体の7割ほどを占めています。また、皮革の素材に合わせて刃を調整することで0.1mmほどの薄さにスライスできる技術を生かし、ゴムや発泡体などの

軟素材にも用途が広がっています。「軟素材を切るという潜在的なニーズはまだまだあると考えています」と手応えを感じています。

明確になった課題から人材戦略を見直す

ひょうごプラチナ成長企業に選ばれ、専門家の伴走の下、自社の強みを分析する作業などを行ってきました。「宿題の量が膨大で付いていくのに必死でしたが、経営戦略を体系的に学べたことは貴重でした。自社の置かれた現状と、目指す将来像との間にギャップがあることが把握でき、課題が明確になりました」と青田社長。従来は漠然と人材を採用していましたが、受講後は成長させたい事業領域を明確にした上で、そのために必要な人材を採用。人材教育のプログラムも作ることで、人材の厚みが増していると言います。

2019年には初のB to C商品として、個人のレザークラフター向けに「卓上型皮漣機」を商品化しました。円柱形状だった刃物を平面型の丸刃に替えるなどして軽量化を実現。着実に販売数を増やしています。「国内の皮革製品メーカーは減少しつつあります。個人のクラフターのものづくりを後押しすることで、皮革製品の魅力が伝わ

制度利用の流れ

2020年12月～21年2月

プレセミナー、価値創造
セミナー(全4回)を受講

3月

自己評価と第三
者評価を実施

4月

事業計画を策定し、
PDCAを開始

23年2月

ひょうごプラチナ成長企業に認定される



完成に向けてミリ単位で調整します



発泡体などの軟素材も極薄にスライスできます

る機会が増えればと考えています」と青田社長。製造現場では熟練の職人が減りつつある現状も踏まえ、「デジタル化、高機能化により、誰もがより簡単に再現性の高い製品加工ができる機械を開発していきたい」と機械の開発を通じて皮革製品メーカーを下支えしようと考えています。

株ニッピ機械

加西市下宮木町767-1 T 0790-49-1414

●代表取締役社長／青田崇

●事業内容／皮革・軟素材加工機械の製造

H <https://www.nippy.jp>

ひょうごプラチナ成長企業創出事業

環境が変化しても持続可能な経営を実践する、地域社会になくてはならない企業を「ひょうごプラチナ成長企業」に認定します。「経営革新」の実現と「高い経営品質」を維持することで、厳しい社会環境下においてもサバイブル発展を続けられる、強い企業への成長を促します。認定を目指す企業は所定のセミナーを受講し、その後の活動実績が評価されます。

2022年度で新規の応募受け付けは終了しました

認定基準

単年度短期の取り組みではなく、複数年度にわたる取り組みの成果で評価します。専門家による伴走型支援を受けながら、経営品質向上のためのPDCAを高いレベルで実施し、価値共創経営を実現できた企業を認定します。

※セミナー受講や専門家派遣に係る費用は無料です

問 ひょうご産業活性化センター成長支援課

T 078-977-9118

制度の詳細についてはホームページをご覧ください



だけ

あなたの本を

「オーダーメイド」

<https://kobe-selfpub.jp>
KOBЕ 自費出版 web
こちらから

自費出版

見積り無料

まずは電話かメールでお問合せください

TEL. 078-362-7140

✉ jihishuppan-kpc@kobe-np.co.jp

神戸新聞総合出版センター

株式会社 神戸新聞総合印刷

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7



ひょうご ビジネス・ インフォメーション

ひょうご産業活性化センター

創業支援セミナー「創業時に知っておくべき お金の基本」参加者募集

創業時の資金集めや創業後の資金繰りなど、お金にまつわる悩みの解決方法について、兵庫県よろず支援拠点のコーディネーターと日本政策金融公庫の職員が分かりやすく説明します。無料。

日 11月16日(土) 18時～

所 神戸市産業振興センター9階

対 創業を検討中の人、創業後5年未満の人、初めて融資を検討する人

定 20人(先着)

申問 兵庫県よろず支援拠点



日 日時 所 場所 対 対象 定 定員 ￥ 料金
申 申し込み先・方法 問 問い合わせ先
T 電話番号 F ファクス番号 E Eメール

T 078-977-9085

所定の申し込みフォームから

「ベトナム南部ビジネスセミナー～経済・ビジネス最新情報およびレンタル工場活用案内」参加者募集

ひょうご国際ビジネスサポートデスク・ホーチミンがベトナム南部地域の経済・ビジネスの最新情報を解説。また、ベトナム最大級の賃貸工業用・物流用不動産プラットフォームが同地域のレンタル工場事情について、現地進出事業者がレンタル工場を活用したビジネス展開について紹介します。無料。オンライン(Webex Meetings)開催。

日 11月22日(木) 14時～15時30分

定 80人(先着)

申問 ひょうご海外ビジネスセンター

T 078-271-8402



播 但 道
BANTAN EXP

播但連絡道路 開通 50 周年

2023 年 11 月に砥堀～福崎間の開通から 50 年を迎えます

安心・安全・快適な道路を 今までこれからも



新幹線と JR 山陽本線を跨ぐ新幹線大橋



大規模修繕工事が実施中の市川大橋

兵庫県道路公社

11月17日(金)までにホームページの申し込みフォームから

メールマガジン 登録受け付け中

セミナーや各種行政情報などを無料配信します。

① e-mail: mlhedDB@xpressmail.jp または二次元
バーコード宛に空メールを送信→30分以内に
届く登録用メールに記載のURLをクリックし必
要事項を入力



② 企画管理課 ☎ 078-977-9070

関係機関

神戸市産業振興財団 「KOBE 大創業者祭」

神戸開業支援コンシェルジュの7機関が一堂に会し、主に
創業を目指す人を対象にミニセミナー、糟谷有彦さん(株
シーナ代表取締役社長)の講演、無料相談、交流会(参加者
プレゼント)などを開催します。無料。

③ 11月28日(火) 15時～19時(交流会は18時～19時) ※入

退室自由

④ 神戸市産業振興センター9階

⑤ 県内で創業を検討中の人、創業後5年未満の人

⑥ 定100人(先着)

⑦ 申込(公財)神戸市産業振興財団

☎ 078-360-3202

所定の申し込みフォームから(ホームページから
進んでください)



文具の富士商会

神戸市中央区琴ノ緒町4丁目1-281

TEL.(221)7178代表 FAX.(221)6974

サブスクリプション型生産性向上支援訓練 のご案内

生産性向上人材育成支援センターでは、eラーニング形式により複数の訓練を定額で受講できる「サブスクリプション型生産性向上支援訓練」を新たに設けました。

● 下記コースを繰り返し受講可能です サンプル動画はこちら↓

業務効率向上のための時間管理

タイムマネジメント手法やタスク管理の方法など、
業務の効率化・スピード化のための知識を習得します。



成果を上げる業務改善

業務上の問題点の可視化や、改善に向けた具体的な進め方
など、業務改善の視点と方法を習得します。



職場のリーダーに求められる統率力の向上

組織の管理機能や職位に応じた統率力など、職場のチーム
ワークをけん引できる能力を習得します。



● 実施形式

動画視聴による
eラーニング形式

● 訓練時間

12時間以上
(各コース4時間以上)

● 訓練期間

センターが指定する2か月間

● 受講料《定額制》

920円(税込)

● 実施機関

株式会社インソース



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構兵庫支部

ポリテクセンター兵庫 生産性向上人材育成支援センター

〒661-0045 兵庫県尼崎市武庫豊町3-1-50

TEL : 06-6431-8205 (生産性センター業務課) E-mail : hyogo-seisan@jeed.go.jp



兵庫生産性センターHP



がんばる企業を応援

「中小企業支援ネットひょうご」構成機関からのご案内

「中小企業支援ネットひょうご」とは

さまざまな経営課題を抱える中小企業の応援を目的に、中小企業支援機関や連携団体でつくるネットワークです。各機関の強みを生かしながら、総合的な支援を展開しています。

技術課題の解決をアシスト 兵庫県立工業技術センター

県立工業技術センターは、中小企業に開かれた県内唯一のモノづくり技術の公的支援機関です。研究開発や技術的課題の解決などにご活用できます。

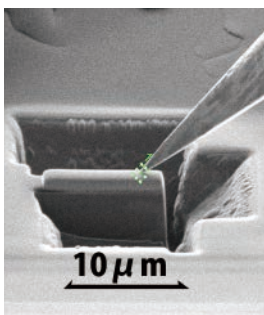
主な支援業務

総合相談窓口「ハローテクノ」

技術相談や利用方法等の問い合わせにワンストップで対応します。相談内容に適任の研究員を紹介するとともに、当センターで対応できない相談については他の試験分析機関等につなぎます。

機器利用システム

当センターの試験分析機器や設備を中小企業の技術者に開放しています。繰り返し利用する場合や、自ら計測パラメータを調整して分析・観察したい場合は、割安な「時間貸し」がおすすめです。



集束イオンビーム加工装置による加工例

中小企業との共同研究

中小企業の技術的な課題に対し、当センターの研究員が一緒になって機器を活用しながら解決に取り組みます。試験や分析、開発のための試作・検証など気軽にご相談ください。

兵庫県立工業技術センター

神戸市須磨区行平町3-1-12

☎078-731-4033(ハローテクノ)

☎078-735-7845

🌐<https://www.hyogo-kgo.jp>



対応可能な技術分野

	対応分野	詳細
材料関連	無機材料	誘電体、圧電体、酸化物半導体、錯体、薄膜作製
	窯業材料	粘土瓦
	金属材料	表面処理、摩擦摩耗測定、破面観察、金属組織観察、硬さ試験、熱処理、組織制御、めっき、膜厚測定、塩水噴霧試験
	高分子材料	ゴム成形加工(配合、混練、加硫、成形)、特性評価、工業用ゴム製品、環境調和型複合材料、セルロースナノファイバ
	有機材料	有機合成、材料分析、有機半導体、光応答性材料
	包装材料	段ボール箱・貨物試験、特性評価(平滑度、透気度、こわさ)、ガスバリア、射出成型
	分析・評価	X線分析、紫外可視分光分析、CL発光分析、発光分光分析、異物分析、粒度分布測定、表面分析、集束イオンビームによる微細加工、アルゴンイオン照射による断面研磨、交流インピーダンス測定
食品関連	清酒醸造	新規酒類の製品開発
	生体試料分析	タンパク質、RNA、DNAの定量分析など
	微生物利用	微生物取扱技術
	食品物性評価	食品素材の物性(テクスチャ)評価
	分析・評価	高速液体クロマトグラフィー、ガスクロマトグラフィー、イオンクロマトグラフィー
生産技術関連	プロダクトデザイン	人間工学に基づく設計・製品の評価
	製品設計支援	CAD/CAEによる構造・機構設計、トポロジー最適化設計
	3Dプリンタ	樹脂3DP、砂型3DP、金属3DP※3、加硫ゴム3DP
	鋳造	非鉄金属鋳造、流動・凝固シミュレーション
	強度評価	荷重試験、引張試験、ひずみ測定
	非破壊検査	X線透視試験、X線CTスキャン、残留応力測定
	振動評価	振動特性分析、振動耐久試験
	精密計測	3次元測定、表面粗さ・長さ測定、CAT(Computer Aided Testing)
	EMC	電磁波ノイズの計測、電氣的ノイズに対する耐性評価
	MEMS	MEMS(微小電気機械システム)の設計製作・評価
繊維関連 ※1	織物企画	織物組織、織物規格、テキスタイルデザイン
	織物製造	染色技術、サイジング技術、製織技術、仕上げ加工技術
	繊維利用	繊維複合材料、産業資材織物、繊維リサイクル技術、電界紡糸
皮革関連 ※2	品質管理	異物・クレーム分析、織物・繊維評価技術(物性、風合)
	皮革製造	準備工程、なめし工程、染色・加脂工程、仕上げ工程
	皮革副産物応用	にかわ・ゼラチン・コラーゲン応用技術
	革製品加工	縫製など二次加工
	皮革材料評価	皮革材料試験・分析

※1…繊維工業技術支援センター(西脇市)で対応 ※2…皮革工業技術支援センター(姫路市)で対応 ※3…金属新素材研究センター(姫路市)で対応



成長期待企業の イキオシ!

成長期待企業とは

中小企業支援ネットひょうごでは、さらなる成長が見込める企業を「成長期待企業」に選定し、複合的な支援をしています。このコーナーでは選定企業が誇る自慢の商品やサービスを紹介します。



昨年導入した5軸加工機によって生産効率が一層向上しました

(株)アムデックの

製造プロセスの円滑化

正確かつ迅速なものづくりで 国内回帰時代を見据える

同社は平面研削盤やワイヤ放電加工機、マシニングセンタなど多種多様な工作機械をそろえ、主に自動車や家電製品の工場で使われる生産設備部品の設計から加工、組み立て、検査までを一貫して担っています。一品一葉で無数の加工品を手がけてきた実績から、「図面をみただけで、寸法がおかしい、素材を変えた方がいい、といった提案をこちらからできることが強みです」と石井尚吾社長。

日々舞い込んでくるさまざまな受注案件に現場の作業者が円滑に取りかかれるよう、発注企業から渡される図面に手書きの情報を加えていることも同社ならではの「取引先



過去の図面は電子化するとともに5年間は紙でも保存しています

ごとに図面の様式が異なり、製造に必要な情報は別紙に書かれていることも。図面をぱっとみただけでどういうものをいつまでに作ればよいのかイメージできるよう数量、表面処理の有無、材質、納期などを書き加えます。こうした工夫や改善は現場でも徹底されており、ミスなく、納期を守ることで取引先の信頼を得ています。

金属加工業界を見渡すと後継者難から廃業が相次ぐ一方、大手メーカーの国内回帰が鮮明になっています。その受け皿となるべく、「人材、設備の充実を図っていきたい」と石井社長。好機を見据え、着々と準備を進めています。

(株)アムデック 福崎町南田原2092

☎ 0790-24-3601 🌐 <https://kk-amdec.jp>

●設立年:1989年 ●代表取締役社長:石井尚吾

●事業内容:省力化機械部品の製作・設計

SDGs支援保証「ステップ」のご案内



SDGs支援保証「ステップ」は、SDGs達成に向けて取り組む中小企業・小規模事業者の皆さまに対し、積極的に信用保証を提供することにより、その取り組みを後押しし、SDGs達成に資することを目的とした保証です。ぜひご活用ください。

SDGs達成に向けて
取り組む事業者の
第一歩を後押し！

SDGs支援保証「ステップ」のメリット

- 通常の保証料率から**平均20%割引**
- 保証期間が最長15年
- 既に実行済みの信用保証協会保証付き融資を借り換えることが可能

●SDGs支援保証「ステップ」の概要

対 象	①または②に該当する方 ①兵庫県が実施する「ひょうご産業SDGs推進宣言事業」により、SDGs推進宣言が登録されている方 ②県内市町が実施するSDGs宣言登録制度に登録されている方										
資 金 使 途	運転資金および設備資金										
保 証 限 度 額	2億8,000万円 注)一般の普通保険(2億円(組合4億円))および無担保保険(8,000万円)の範囲内										
保 証 期 間	15年以内(うち据置期間2年以内)										
貸 付 利 率	金融機関所定利率										
返 済 方 法	元金均等分割返済または一括返済(一括返済は保証期間1年以内の場合に限る)										
担 保	必要に応じて提供していただきます										
連 帯 保 証 人	原則として法人代表者を除き不要です										
保 証 料 率	下表のとおり ※通常の保証料率から平均20%割引										
	区分		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	責任共有 保証料率	貸借対照表あり	1.70%	1.50%	1.30%	1.10%	0.92%	0.77%	0.61%	0.45%	0.31%
貸借対照表なし		0.92%									
必 要 書 類	通常の保証申込書類に加え、①②が必要です ①兵庫県または県内市町に提出したSDGs宣言書(取組計画書)の写し ②兵庫県の「ひょうご産業SDGs推進宣言事業」または県内市町が実施するSDGs宣言登録制度の登録証の写しもしくは登録通知書の写し										
借 換	他の保証付き融資の借り換えが可能										
取 扱 期 間	2024(令和6)年3月31日保証申込受付分まで										

※上表は制度の概要であり、詳細は当協会の担当部署へお問い合わせください(担当部署についてはホームページをご覧ください)





税理士が教える経営に役立つ税制情報／

TAX & LAW



TKC近畿兵庫会加古川支部
広報委員 伊藤智子

インボイス対応 チェックしておきたいポイント

今年10月から導入された消費税の「インボイス制度」は全ての企業に影響があります。自社の状況をチェックし、しっかりに対応しましょう。

CHECK① 自社の適格請求書発行事業者登録番号を得意先に伝えましたか

CHECK② 要件を満たすインボイスを発行する準備ができていますか

インボイスに記載が必要な事項は次の通りです。これまでの区分記載請求書から、新たに太字がインボイスに追加されました。

- 適格請求書発行事業者の氏名または名称および登録番号
- 取引年月日
- 取引内容（軽減税率の対象品目である場合には、その旨）
- 税率ごとに区分して合計した対価の額（税抜きまたは税込み）および適用税率
- 税率ごとに区分した消費税額等
- 書類の交付を受ける事業者の氏名または名称

CHECK③ インボイスに記載する消費税額の計算方法は決まっていますか

インボイスには税率ごとに区分した消費税額等を表示しなければなりません。消費税額等の端数計算の方法は、切り捨て、切り上げ、四捨五入を自由に設定できます。消費税額等の端数処理は1つのインボイスにつき、税率ごとに1回です。商品明細ごとに端数処理を行うことは認められません。

CHECK④ 仕入れ先が適格請求書発行事業者になっているか確認しましたか

適格請求書発行事業者以外からはインボイスを受け取ることができません（従来通りの請求書等を受け取ることになります）。

CHECK⑤ 経費の支払先にどのようなところがあるか確認していますか

商品・材料の仕入れ先以外に支払っている経費等の消費税等も仕入税額控除対象です。【例】旅費、交通費、通信費、飲食費、手土産代、修繕費、車両や機械の購入

次の場合はインボイス不要です。帳簿のみの保存で仕入税額控除が可能です。

- 税込み3万円未満の公共交通機関での旅客運賃、自動販売機での購入、郵便切手類を対価とする郵便サービス、従業員等に支給する通常必要と認められる出張旅費、日当、通勤手当等
- 基準期間における課税売上高が1億円以下（または特定期間における課税売上高が5,000万円以下）の事業者が支払う税込み1万円未満の課税仕入れ。制度開始から6年間は、この経過措置が講じられます（少額特例）。

CHECK⑥ 会計ソフトはインボイス制度に対応していますか

使用している会計ソフトのインボイス対応状況をしっかり確認しましょう。帳簿を手書きしている場合、対応は困難です。この機にシステム化をお勧めします。

参考文献：「インボイス対応 チェックしておきたい11のポイント」



中小企業・小規模事業者のための

無料経営相談



兵庫県よろず支援拠点

中小企業・小規模事業者のみなさまが抱えている さまざまなお悩みに
豊富な知識と経験を持つ専門スタッフが一緒に悩み考え、サポートします

経営相談

創業・開業
新事業展開

商品
開発

資金
繰り

販路
拡大

人事
労務

支援施策
活用

どこに相談すれば良いか
わからない時

よろず支援拠点

にお問い合わせください

ご相談の予約はこちら

経営環境変化対応（重点支援）

IT活用

経営
改善

イン
ボイス
対応

事業
承継

事業
再構築

知財
活用

① QRコードから



② Webサイトから

<https://web.hyogo-iic.ne.jp/keiei/yorozu>

③ 電話・メールでも予約可能です

中小企業庁

兵庫県よろず支援拠点

公益財団法人 ひょうご産業活性化センター内

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号
神戸市産業振興センター 1階

お気軽にお電話にてお問い合わせください

078-977-9085

月→金 9:00→17:00

URL: <https://web.hyogo-iic.ne.jp/keiei/yorozu> E-mail: h_yorozu@staff.hyogo-iic.ne.jp

公益財団法人 ひょうご産業活性化センター

設備貸与制度

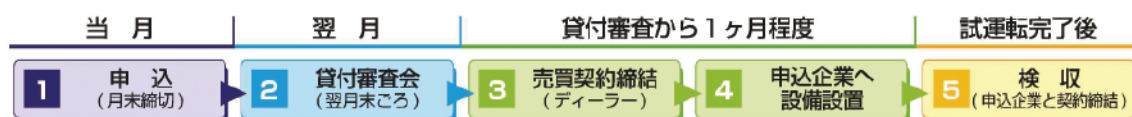
設備貸与制度は、県内に設備導入を検討している中小企業者を対象とする国が定めた公的制度で、当センターが中小企業のみなさんに代わって、希望する設備を希望する機械等販売業者から購入し、長期かつ固定損料(金利)で割賦販売(分割払い)・リースする制度です。

設備貸与制度のしくみ



設備導入までの期間

- ▶ 申込後に審査を行いますので、設備導入までに2か月程度必要です。
- ▶ ディーラーとの売買契約前に導入された設備は、この制度の対象外となります。



区 分	割 賦 販 売	リ ー ス
対 象 企 業	● 兵庫県内に設置するもので、本年度内に設置が完了するもの 国の定める基準に該当する従業員50人以下の小規模企業者等 製造業・その他業種 20人(特認50人)以下 卸売業・サービス業 5人(特認50人)以下 小 売 5人(特認50人)以下 ※ 製造業・その他業種21人(卸売業・サービス業、小売 6人)～50人については、銀行(信用金庫、信用組合、農協、漁協を除く)、日本政策金融公庫(旧国民生活金融公庫に係る資金を除く)、商工組合中央金庫及び日本政策投資銀行からの借入金残高が4.2億円以下であること。 ※ 直近3事業年度の経常利益の平均額が3,500万円以下であること。 ※ 大企業からの出資等の割合が単独で3分の1を超えていないこと。	
貸 与 額	100万円～1億円(税込)	
対 象 設 備	兵庫県内に設置する新品または中古の設備(条件あり)	
年利/月額リース料率	年 利 割 賦 販 売 0.70%～1.95%	月額リース料率 リ ー ス 0.966%～2.959%
返 済 期 間・支 払 期 間	設備の法定耐用年数以内(3年～10年) 商工会議所・商工会経由で申込みを行った場合は、加入年数により (金利)優遇が適用される場合があります。 また、10年以内において2年を超えない範囲で延長が可能です。	
保 証 人・担 保	原則不要 ※法人の場合は代表者の個人保証が必要です。 ※審査等により担保等が必要となる場合があります。	



公益財団法人

ひょうご産業活性化センター

設備投資支援室

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号 神戸市産業振興センター7階
TEL.078-977-9086 FAX.078-977-9102
<https://web.hyogo-iic.ne.jp>



／ 中小企業のための ／

地震・津波の補償 「地震特約」

火災共済に特約としてご加入いただける制度です。

POINT 1

兵庫県内の中小企業が
事業用の建物※1に加入できる
地震・津波・噴火の補償です。

POINT 2

1,000万円を限度に
共済金をお支払いします。※2

POINT 3

1,000万円の加入で
年額掛金は **7,700円**
(事業用耐火建物の地震危険補償特約部分の掛金)

本特約でお支払いする共済金※2

全壊	▶	ご契約金額×100%
大規模半壊	▶	ご契約金額× 60%
半壊	▶	ご契約金額× 30%

この広告は、兵庫県共済協同組合の各種火災共済に特約として加入する地震危険補償特約(地震特約)の概要をご案内するものです。(令和4年10月現在)本特約および主契約の火災共済についての詳しい内容につきましては、パンフレット・約款・重要事項説明書などをご確認ください。

※1 地震危険補償特約は、昭和56(1981)年6月以降に建てられた建物にご加入いただけます。(主契約の火災共済は建築年月による加入制限はありません。)
また、事業用建物に限らず、住宅建物にもご加入いただけます。※2 一部損の場合は、共済金お支払いの対象となりません。

■お問い合わせは、県内商工会議所・商工会 および ひょうご共済代理所まで
(詳しくは弊組合ウェブサイトにてご確認ください。)

共同元受共済組合

**ひょうご共済**

兵庫県共済協同組合

神戸市中央区下山手通6丁目3-28 4F

ひょうご共済

検索

共同元受共済団体

全日本火災共済協同組合連合会

東京都中央区日本橋浜町2丁目11-2 5F